

# 『一生懸命』幻の新座市議会報告第210弾!

たかむらともや

## 🤔 がんばれーっ!!

いよいよ高校大学入試がはじまります。県内私立、都内私立、県立と中三の子達は大変です。勿論、高三の子達もこれからが本番です。みんなに悔いの無いように頑張ってください。

高校や大学で人生が決まる訳ではありませんが、そこで誰に会うかで、人生の方向は決まるかも知れません。

進学であっても就職であっても、放浪の旅であっても、**その道が自分で選択した道であれば**、それがどういう道であったとしても、その先に待っているのは、君たちの本当の人生です。そこには君たちと生涯の友になる人達や人生を共にする人達が待っています。人生は一度切り。自分を信じて、素敵な出会いを信じて、悔いのないように、体調を整えて、いきましょう。

コロナにもワクチンにも負けるな!

がんばれーっ!! たかやん 🤔

## 🤔 すいません!今年も幻です。

本当に申し訳ないと思っはいるのですが、今年も超幻の議会報告です。

これのどこが議会報告なんだ!と時々怒る方がいますが...怒って当たり前です。議会のことを殆ど書いてないんですから。

それでも「楽しみにしているよ」とか「読んでるよ。」と言われると、つつい調子に乗って、自分が書きたいことを書いてしまいます。市議会報告なのにねえ.....

五中・六中・二中で書いていた学級通信も同じでした。学級のことを一応中心でしたが、全く関係のない話も書いていたのです。余りにもふざけすぎて、よく校長室に呼び出されていました。職員室に呼び出されて怒られる子ども達の気持ちがよくわかります。今年も宜しくお願いします! 🤔

2022年1月31日発行



僕が通っている新座ローンの裕ちゃんと皓ちゃんの素敵な兄弟の笑顔です!! 🤔

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや  
新宿区立西戸山中、  
石神井高、北海道大  
庭球部卒。小中高大  
と問題児だった。

しかも中一の1学期はバスケット部、2学期はバレエ部、3学期はテニス部という超いい加減な中学生だった。

中一までは一日最高で5分しか勉強した経験がなかったから成績も減茶苦茶。

偏差値は40を切ったこともあった。そんな僕に勉強することの楽しさを教えてくれたのが中二・中三の担任だった西戸山中の河合隆慶。河合先生と友達のお陰で偏差値は軽く70を超えるも石神井高校ではテニスしかせず、再びクラスで最下位に。

そんな僕を救ってくれたのが高三で担任をしてくれた川島正雄。先生のお陰で北大一本という無謀な受験に成功する。写真は4月から聖心女子大1年生になる娘の想世香。AO入試で無事合格!! 🤔

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737

takayanchan@outlook.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

## 笑顔に感謝2！！

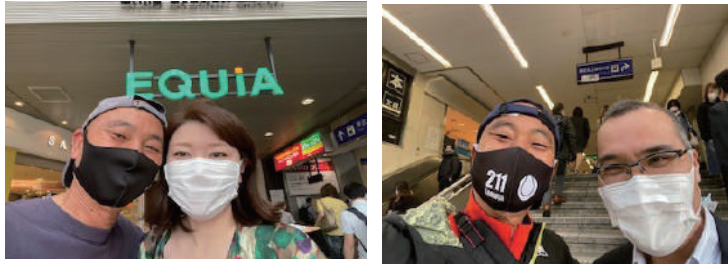
209弾で高校生、大学生の笑顔に掲載しましたが、僕の「一生懸命」を読んでいる人たちは勿論、十代の子達だけではありません。駅立ちをはじめから18年が経とうとしています。本当に多くの方が手にして、読んでくれました。ありがとうございます。

眠くて、寒くて震えて立っていても、見知らぬ人から「邪魔だ！」「どけ！」と突きとばされたり、小さな幟を倒され「なんだてめえ」「ここは東京だ！」と言われた時期もありました。

でも、最初は怖かった人とも何年もすると、笑顔で挨拶ができたり、「一生懸命」を受け取ってくれるようになったり、仲良くなったりするから駅立ちには不思議な力があります。

**18年間、立ち続けられたのはみなさんの笑顔のお陰です。本当にありがとう！！**

あなたの笑顔は誰かを元気にするのです。  
あなたの笑顔に感謝です。



## 藍先生

松岡修造の少年時代の師匠は飯田藍。そして飯田藍は僕にとっても師匠なのです。僕がテニスで初めて誉めてもらったのが藍先生でした。18歳の時でした。

「君はネットプレーが上手だね」その一言でしたが、**僕は俄然燃えました。**

僕が28歳の頃、藍先生と再会し、五中のテニス部の子達を連れて修造君のいた桜田クラブに遊びに行くようになりました。

藍先生は当時の桜田クラブの練習の全てを僕に教えてくれました。五中の生徒達は修造君と一緒に手つなぎ鬼をしてもらい、僕は練習を見せて貰ったのです。

僕は藍先生に尋ねたことがあります。

「藍先生、練習をみんな教えてしまっているんですか？」すると藍先生はこう答えたのです。「あたしはいつも勉強しているから、あなたに全部教えても次から次と新しいことを勉強していくから大丈夫。」

一流の人というのは隠すことをしないのです。「真似られるのならどんどん真似て日本のテニスレベルを底上げして・・・」

藍先生はヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアへどんどん出かけ、そして勉強を続けていました。僕は桜田に行くたびに新しい練習方法と考え方を学びました。

僕は藍先生とテニスをするるとまるで子どもになってしまいます。そう中学生のような気持ちになってしまうのです。**藍先生は不思議な力を持っています。**僕はその不思議な力も藍先生から学びたいと思いました。子ども達を「こどもの心にする」大人も「子どもの心にもどしてしまう」僕はそういうことを藍先生から学んだのです。

藍先生の大伯父は**中村天風**という人です。この有名な哲人の本を読むと、やる気になるのです。きっと藍先生は天風先生のDNAをたくさん受け継いでいるのだと思います。僕は飯田藍からそのDNAを少しだけ頂いたと思っています。

**中村天風と飯田藍。**遥か雲の上の存在の二人が僕の心の師匠なのです。

